学校番号	３０５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	美術Ⅰ（光村）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校で学んだ「美術」は、高校では「美術」「工芸」の２つの科目に分かれます。
そのうち「美術」では　A 絵画・彫刻　B デザイン　C 映像メディア表現　の 3 つの分野を学習します。
授業は Chromebook を中心に使用し、美術史や、絵画の表現技法、デザインワーク等を行います。また、動画制作を根幹とするメディア表現に力を入れているのも特徴です。
授業は各単元を①鑑賞ターン　②学習ターン　③表現ターンの 3 つのターンで展開します。鑑賞ターンでは美術作品を鑑賞し、そこからテーマを共有します。次に学習ターンでは、そのテーマについて技法等の学習をします。最後に学習したテクニックや考え方を使って表現課題に取り組みます。
長尾高校では、欠席者にも課題を配信することになっています。それに対応するために、課題はデジタル教材を中心にしています。操作のために、入力ペンやマウスが必要ですので、各自で準備してください。

また、PC でのレイヤー表現への理解を深める目的で、コグニッショントレーニングにも取り組みます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
○美術史上の作品鑑賞を通して、「表現のテクニック」について身に着ける。
○デジタル社会に対応するべく、chromebook を使ってデジタルでの表現方法を身につける。
1 年次には「カメラ」「ペイント」「画像加工」「動画編集」のアプリの使用方法について身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
○「感情」や「音」、「時間の移り変わり」など形のない事象について、色彩による表現を学ぶ。
1 年次では「色相」「明度」「彩度」についてデジタル加工を通して、その変化によりイメージが変化することを知り、表現に生かせるようになることを目指す。
【学びに向かう力、人間性等】
○美術史上の作品鑑賞を通して、「表現の意図」について考え、自分の言葉で「美術の価値」について考えられることを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて、考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容		単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分を写真で表現	鑑賞	「ミケランジェロのダビデ像はなぜ青年なのか？」について考えることで、形の再現が美術の本質ではないことを学ぶ。	c:美術学習の狙いについて考えることができるか？			鑑賞ワーク
		①学習	様々な「アトリビュート(持物)」を例に、自分らしさをものに置き換える	b:自分を分析し、想像を膨らませて、多くのもので自分を表現しようとしているか？		表現課題	
		②学習	自分の肖像写真を撮影し、背景切り抜きなどの画像加工の基礎を学ぶ	a:カメラアプリの操作やデータの管理方法について学習し、活用できるか	学習課題		
		表現	集めたデータをコラージュして自分らしさを表現してみよう。	b:画面の中に空間をイメージし、多面的な自分を複層的に表現できるか		表現課題	
	写真でポスター制作	鑑賞	身の回りにあふれるポスターから、見やすい配色について考える	c:作品鑑賞を通して、学習の狙いを明確にできているか？			鑑賞ワーク
		学習	PCCS 色相環を使い、色の明度対比ついて整理、学習する。	a:色を明度としてとらえ、表現に活用することができるか？	学習課題		
		表現	「学校生活を向上させるポスター」をテーマに、校内で写真を撮影し、キャッチコピーを付けたポスターを制作する。	b:「明度対比」を意識し、写真とテキストが同化しないような表現を考え、取り組めているか？		表現課題	
2学期	感情を色で表現しよう	鑑賞	ゴッホの自画像を例に配色が鑑賞者に与える印象について考える。	c:作品から受ける印象の違いを自分の言葉で整理できるか？			鑑賞ワーク
		学習	ゴッホの自画像を例に、色相配色のパターンを学習する。	a:印象の原因を、法則としてとらえ、活用できるか？	学習課題		
		表現	自身の顔写真(1 学期に使用したもの)を使い、ゴッホの作品のように、配色で感情を表現する。	b:学習した内容を使い、感情から受ける印象を配色で表現することが出来るか？		表現課題	
	音楽を色で表現しよう	鑑賞	ディズニーのファンタジアを題材に、イメージを映像化する方法について考える	c:作品から受ける印象の違いを自分の言葉で整理できるか？			鑑賞ワーク
		学習	様々な楽器が出す「音の印象」を色の組み合わせで、抽象絵画として描きだす。	a:「音の印象の違い」を「配色の違い」として表現できるか？	学習課題		
		表現	パート毎のイメージ絵画を切り貼りして、曲という時間の流れを表現してみる。	b:リズムや時間の流れといった見えないものを、形や前後のレイアウトとしてとらえ構成できるか？		表現課題	
3学期	時間を使った表現:アニメーション	鑑賞	アニメーション「頭山」を鑑賞し、現実世界では起こりえない「アニメーションならではの表現」について考える。	c:作品から受ける印象の違いを自分の言葉で整理できるか？			鑑賞ワーク
		学習	短いコマドリアニメーションを制作し、絵コンテの書き方、アプリの使い方、撮影、編集の方法について学習する。	a:コマ撮りアプリの習熟度	学習課題		
		表現	グループで短編アニメーションを作成する。企画・撮影・編集の全てを行う。	b:学習した技法を使い、「アニメーション」の面白さを考えた表現ができるか？		表現課題	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度